

MCPC award 2011 奨励賞

ジオ・システムズ株式会社

災害情報をLED表示板に自動送信

集中豪雨などの情報をいち早く伝え、人的被害を最小限にする——この目的の元に開発されたのがジオ・システムズの「気象情報自動発信システム」である。現



気象情報を表示するLED表示板。通常時は河川への啓発情報などを掲載

在、東京都建設局の建設事務所2カ所で利用されている。

日本気象協会からの災害情報を管理サーバが受信し、情報提供装置に送信するものであり、情報提供装置には高輝度LED表示板を採用。警告灯との相互作用で多くの住民に注意を喚起できるようにした。自動化により24時間365日の安定稼働を実現している。

システム化に際しては、装置とサーバまでの距離があり無線通信が必要となったが、多様な立地条件に設



装置の内部にはPHSモジュールが設置されており、独自開発された省電力回路が用いられている

>>> DATA

業種

電気通信製造販売業

活用分野

自治体における災害情報の緊急連絡

テクノロジー

PHS LED表示板

置するには、障害物等の影響を受ける無線LANでは対応が難しかった。

ジオ・システムズでは、装置内にPHS通信カードを装着。本部のサーバが災害情報を受信すると、PHS通信で該当する地域の装置へ警報を自動配信する仕組みとした。PHSの採用は設置費用とランニングコスト削減の面でも貢献している。さらに、情報提供装置内には独自開発した省電力回路を作成し、消費電力を少なくしている。

管理サーバは情報提供装置の状態を常時監視し、異常が発生した場合はどこが異常かを管理者に対して自動的に通知する。情報提供装置は通常は商用電源にて動作しているが、万一の停電の際には独自開発の省電力回路によりバッテリーで稼働することが可能である。

Profile

ジオ・システムズ株式会社
<http://www.geo-syst.com>

本社所在地

神奈川県横浜市港北区新横浜1-3-1
新横浜アーバンスクエア

事業内容

コンピュータシステム開発・コンピュータ機器の販売・ネットワークシステムの設計・構築